

平成 24 年度 松本大学大学院健康科学研究科設置に係る 設置計画履行状況の開示について

平成 23 年度松本大学大学院<健康科学研究科>を開設しましたが、その設置計画に対する平成 24 年度の履行状況についてここに開示します。

1. 調査対象大学等の概要について

・住吉廣行副学長が昨年 3 月 2 日より学長代行を務めていたが、平成 24 年 4 月 1 日より学長に就任した。

・健康科学研究科 健康科学専攻（修士課程）

修業年限 2 年 入学定員 6 人 収容定員 12 人

・基礎となる学部等

人間健康学部 健康栄養学科、スポーツ健康学科

・調査対象研究科等の入学者の状況

志願者数 10 人 受験者数 9 人 入学者数 7 人

・調査対象学部等の退学者等の状況

平成 24 年度 0 人

2. 授業科目の概要について

申請時点と変更なし

3. 未開講科目・廃止科目について

履修者がいなかったため、4 科目未開講

4. 施設・設備の整備状況、経費について

図書 216 [103] → 227 [105]

視聴覚資料 93 → 96

機械器具 0 → 1

そのほかは変更なし

5. 教員組織の状況について

申請時点と変更なし

6. 留意事項に対する履行状況

認可時の留意事項

「設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう務めること。」

履行状況

「高齢化社会が進む現状にあつて、栄養科学とスポーツ科学を基盤とした〔健康づくり〕という視点から研究指導を進め、教育・研究内容を常に点検評価をし、社会貢献が十分に果たせるように更にその水準を高めていく」

設置計画履行状況調査時（24年2月）該当なし

7. その他全般事項

①設置計画変更等

申請時と変更なし

②教員の資質の維持向上の方策

FDについては従来人間健康学部で実施してきた体制に則り、今後も進めていく。

③自己点検・評価に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

[学生募集に関して]

開設年度である23年度は募集時期の関係もあり、3名の入学者であったが、24年度は松本大学の学部卒業生、他大学の学部卒業生、一般社会人、外国人留学生合わせて10名の志願者があり、最終的には7名が入学した。

広報活動の結果、ようやく本学大学院の存在が一般社会人にも少しずつ認知されはじめたと考えられる。次年度に向けても問い合わせ等があるが、今後更に広く研究内容などをPRする必要がある。

[研究科委員会の定期的開催について]

本研究科の意思決定機関である研究科委員会は、原則的に月一度の頻度で定期的に行う予定で、その方向で進んでいる。既定方針に従って教務上の課題は遂行されているが、当面特に重視しているのが、次年度に向けての院生募集と研究環境の充実、高齢教員の後任人事である。

[カリキュラムなど研究・教育活動について]

研究領域を広めるために専任教員の充実を進めている。

大学院生の控え室・研究室には、机、コピー機、PCなどが完備しており、学生とは違っ

た図書館利用に関する優遇制度も検討済みである。控え室・研究室にはほぼ毎日院生が詰めており、時には大学生に対する TA（任用規程は作成済み）の役割を果たしている。特別研究は 10 名それぞれが異なった教員を選択している。

[研究生制度導入]

研究生制度を設け、初年度は 3 名の研究生がそれぞれのテーマに従って研究を行った。今後は研究分野の充実を図り、更に研究生が多数応募する環境整備が課題である。

[教員免許課程の設置]

23 年度教職の専修免許課程の申請を行い、24 年度から下記の教職課程が設置された。

- ・保健体育 中学校教諭専修免許及び高等学校教諭専修免許課程
- ・栄養教諭専修免許課程

以 上